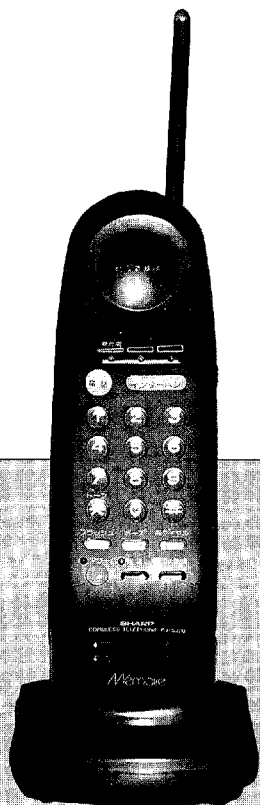


主な内容	ページ
施政方針と予算の概要	2～9
つどいの家オープン	10～11
幸田町指定文化財の指定	12
まちの話題	14～15
みんなの広場	16～17

役場などは4月から 毎週土曜日が休みになります。

役場などは4月から毎週土曜日が休み（閉庁）になります。ただし、緊急な事務（戸籍関係届け出の受付や各種税証明の申請事務など）は、今までどおり閉庁日でも受け付けます。

●幸田町役場 ☎0564-62-1111



すべての土曜日が休みになる施設

役場、保健センター、給食センター、幸田福祉授産所

これまでどおり土曜日でも利用できる施設

保育園、消防署、老人福祉センター、中央公民館、町立文庫、郷土資料館、勤労者体育センター、さくら会館、駅西駐車場、児童館、高齢者いきがいセンター、各小・中学校（学校5日制により毎月第2土曜日は休校）、身体障害者福祉センター

四月から
テレホンサービス

1通話3分以内で
24時間サービス

- 幸田町では行政サービスの向上を図るため、四月からテレホンサービスを実施します。
- ① 休日当直医のご案内
 - ② 町行事のご案内
 - ③ 土曜閉庁窓口業務のご案内
 - ④ その他
- 通話料金は、フリーダイヤル（利用者無料）です。お気軽にご利用ください。

フリーダイヤル
0120-378981
ミンナノヤクバ1番

やさしいいきいき 伸びるまち

めざそう 21世紀へのまちづくり

平成五年第一回幸田町議会定例会が三月八日招集され、大浦町長は議会の冒頭で施政方針を明らかにしました。今回はこの施政方針と定例議会で可決された平成五年度予算の概要を要約してお知らせします。



施政方針

日本経済は、いわゆるバブル経済の崩壊による後遺症から思うように抜け出すことができず、景気停滞が長期化をみせています。本町の財政状況もこの経済不況を反映して、特に法人町民税は前年度を相当下回るものと予想されます。

このようななかで、第三次総合計画で求めるところの「人と自然と産業の調和」を基本理念とし、町民会館・図書館建設推進、幸田町老人保健福祉計画「健康・長寿のまちづくりプラン21」の策定、全町下水道化の一層の推進、生活道整備、防犯灯増設等の集落内の住環境整備、教育

施設整備を重点施策として積極的に推進し、「やさしい いきいき 伸びるまち めざそう 二十一世紀へのまちづくり」を目指します。

平成五年度予算は、これまでに掲げて参りました「第三次総合計画の早期実現」、「行財政基盤の安定」、「信頼と勇断実行の町政」の基本施策と政治姿勢を基に、町民各位からの数多くのご意見ご要望を念頭におきまして編成しました。

予算の概要

● 予算の規模

予算の規模は、一般会計、特別会計、企業会計の三会計を合わせ総額は百六十億三百四十三万円で平成四年度予算額に比べて二・三%の伸びとなっております。

このうち一般会計は、総額九十三億五百万円で前年度に比べて二・四%の伸びです。本年度は、中央小学校校舎増築工事や神山住宅の第四期工事といった大型事業を取り入れると共に、これまで進めてきた社会基盤整備を二十一世紀に向けて着実に前進させ、基金の活用など積極的な財源確保と財源の重点的かつ効率的配分に努め、中長期的な健全財政

運営に配慮して年間を見通した予算編成をしました。

特別会計について、土地取得特別会計は総額九億二百四十一万円で前年度に比べて五二・五％の大幅な減少です。これは、前年度において町民会館等公共施設の用地取得費十六億円が計上されていたことが主な要因です。本年度はその用地造成費を新たに計上して、平成六年度建設費工に向けて準備を進めます。また、特別養護老人ホーム用地関連経費は本年度において改めて造成費も含めて計上し、誘致に向けての万全の準備を進めます。

国民健康保険特別会計は、医療費の伸びを七・七％増と見込み総額十二億五千九百九十六万円で四・四％の増加です。平成五年度も国庫補助制度の大幅な改正が予定されるなど国保財政に更に影響を受けることも予想されますので、国保財政の窮迫を少しでも緩和するために、人件費を一般会計へ組み替えると共に、一般会計から前年度と同額の五千万円を繰り入れ、国民健康保険税率を据え置くながら被保険者の負担増の抑制に努めながら国保運営の安定を図ります。

老人保健特別会計は、医療給付費を過去の伸び及び前年度の動向を勘案して一〇・〇％増を見込み、制度上の一般会計からの繰入金五千七百

十二万円を含め総額十一億三千百三十三万円で一〇・七％の伸びです。

農業集落排水事業特別会計は、総額十八億二千九百五十二万円で一五七・六％の大幅な増加です。これは、大草地区に続いて須美地区においても処理場の建設を進め、平成五年度に事業採択を予定されている桐山、逆川地区、さらに早期採択を目指している六栗地区の設計調査を進めることによりそれぞれ大幅に増加したものです。

下水道事業特別会計は総額七億一千三百三十万円で九・三％の増加です。本年度は、南部処理分区において事業が大詰めを迎え、また、中部第一処理分区において工事が本格化して八六・三％という大幅な伸びとなり、整備面積の拡大を図っていきます。

水道事業会計は、収益的事業は五億八千九百九十一万円で三・〇％の増加、資本的事業は二億八千万円で四四・八％の減少です。これは前年度において長嶺工業団地の配水施設が完了したことが主な要因ですが、本年度も引き続き施設整備の拡充を図っていきます。また、収益的事業には、経営努力にもかかわらず三年連続して赤字予算となりましたが、清浄で豊富、低廉な水」を供給することを第一義とし、水道料金の現行維持を配慮しながら経営の健全化に一層の努力をしていきます。

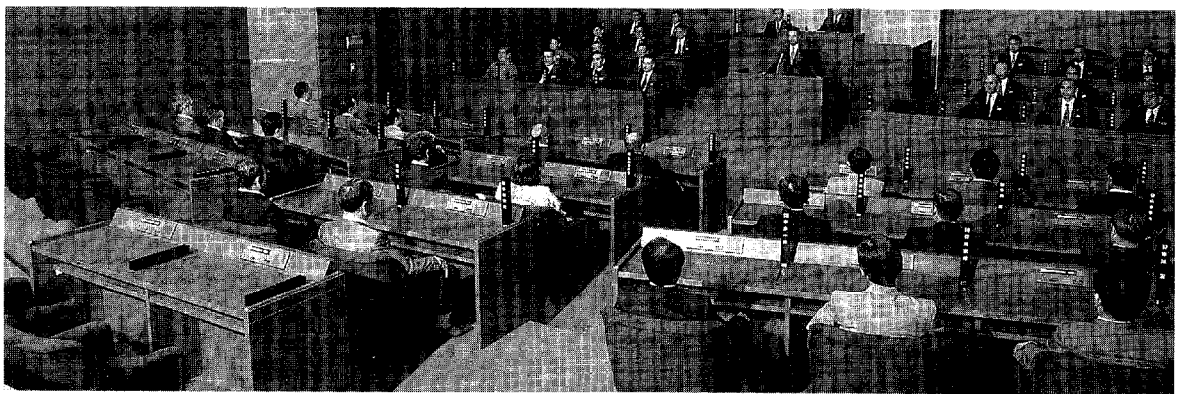
●歳入

一般会計における歳入ですが、町税等の自主財源は七十九億七百八十万円で、自主財源比率は八五・〇％と前年度に比較して五・二ポイント増加しました。また、一般財源については七十二億五千六百五十二万円で一般財源比率は七八・〇％を占めており、かなり高い水準にあります。特に町税は、当然のことながら納税者から納得、信頼の得られる税務行政に更に心がけます。景気の停滞により税収予想が困難ですが、固定資産税のオンライン化や土地家屋地番の活用等により課税客体の適正把握に努め、現時点で可能な限り積極的に見込み前年度比で四・〇％増の六十二億八千九百九十六万円を計上しました。

分担金及び負担金は、老人福祉法等の改正による事務移譲により新たに老人及び身体障害者の入所負担金を計上し七・四％の増加です。

使用料及び手数料は、町営住宅使用料の増加等、また、し尿収集手数料の新規計上等により、全体で五二・四％の大幅な増です。この内保育料は保育料基準を現行据え置きとし、弾力徴収率は前年度六六・八％に対し六五・〇％と保護者負担増の抑制に努めます。

国県支出金は、その性質上毎年



事業内容により変動するもので、結果的には国庫支出金は四百万円、県支出金は一億四千七百四十七万円のそれぞれ減少となりました。

繰入金は、今まで積み立てをしてきた教育基金から六億円、財政調整基金から三億円を繰り入れ財源調整を図ることができましたが、これは健全財政を維持する上で基金の効果を如実に物語るものです。

町債につきましては総額一億円を計上しましたが、この町債の発行についてはその性質上住民負担の年度間の調整を図ること及び本町の今後の償還能力つまり公債費比率に十分注意を払いながら措置したものです。いずれにいたしましても、健全財政運営を基本とし収入確実な財源を的確に把握してそれぞれ計上したものです。

歳出

一般会計九十三億五百万円のうち、義務的経費である人件費、扶助費、公債費の総額は三十二億九千四百六十六万円で一一・二%増となっています。人件費については、国保会計分の一般会計への組み替えや、新たに設置した施設の人員配置、事務量増加による態勢強化等の人員増により前年度と比較して九・三%の伸びとなりました。扶助費につきましては前述した事務移譲に伴う経費

九千六百万円余を新規に計上したと等により前年度と比較して六五・〇%の大幅な増加となりました。

物件費につきましては極力抑制に努めました。新たに設置したつどの家の管理運営費、総合計画策定経費、合併四十周年記念事業準備経費等により五・五%増加しました。

投資的経費は総額二十五億七百四十二万円で五億四百六十六万円、一七・九%の減少です。本年度は中央小学校校舎増築工事といった大型事業も計上しましたが、身体障害者福祉センター・授産所、芦谷コミュニティセンター等建設事業が完了したと、新農業構造改善事業費や町営住宅建設事業費が大幅に減少したためこのように前年度より減少しました。しかし、生活関連施設の充実には特に意を注ぎ、一般会計伸び率一四%を大幅に上回る七・五%増としました。

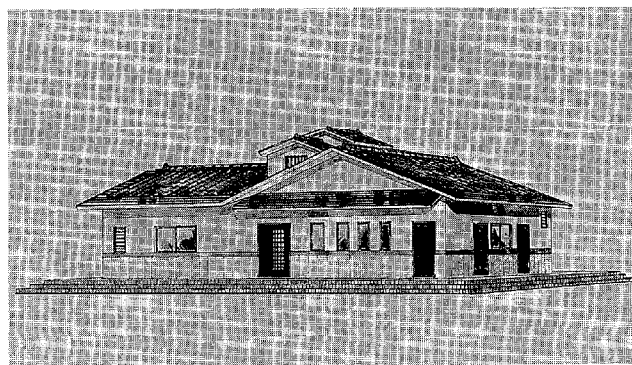
その他、繰入金につきましては総額十一億三千八百七十七万円で四二・七%の大幅増です。この内十億円余が農業集落排水事業、下水道事業、土地取得事業等建設関連のもので、いわば投資的経費の性格をもつものです。

施策の概要

1. 安全で快適なまちづくり

まちづくりは町民の皆さんの創意と工夫に基づき進めていくことが重要です。特に幸田駅前地区は幸田町の玄関口であり、また、駅前商店の活性化の観点からも、「幸田駅前地区基本構想」の作成と「まちなみデザイン推進事業」に取り組み地元意識の啓発に更に努力していきます。(仮称)相見駅周辺開発整備は、昨年度から基本構想業務を進めてきました。今年度は地区実態調査を行っていきま。新駅設置に向けて町民の皆さんや地区内地権者の方々のご理解とご協力を得ながら推進したいと考えています。道路網整備は、効率的な道路計画が必要です。国道二四八号全線四車線化、名豊道路、衣浦蒲郡線の整備促進を関係機関に強力に要望し、早期実現を目指すと共に、町民生活に密着した町道、生活道、通学道については、きめ細かな整備を積極的に進めていきます。公共下水道整備は、南部処理分区の事業完了を目指すと共に、供用区域の一層拡大を図っていきます。なお中部第一処理分区におきましても、平成八年度完成に照準し面整備を進めます。市街化調整区域における農業集落排水事業については、処理場建設

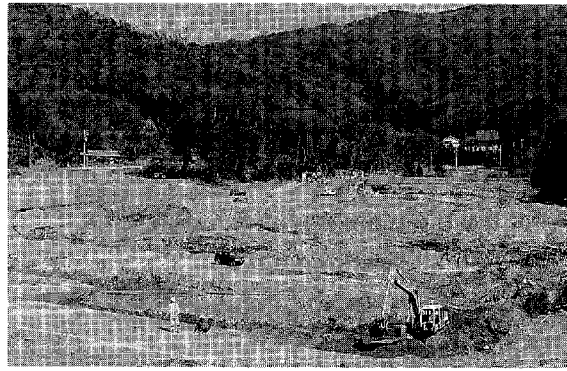
を大草地区の継続、須美地区の着工と、採択全地区において管路布設工事を引き続き実施します。さらに桐山、逆川の二地区の事業化に向けて調査設計を進めると共に、六粟地区の早期事業採択に努力します。このように、今後とも合併浄化槽の普及と併せ積極的に効率的な下水道施設の推進を図り、全町下水道化に向けて、安全で快適な環境の実現を目指します。



▲須美地区処理場パース (農業集落排水事業)

次に、緊急農地等防災事業を始めとする溜池関連整備は、農業用水利のみならず、豪雨時の一時出水を防止、水災害を防止するための重要な

役割を果たすものであり、継続の不動ヶ池、稻基池に続き、堀金池等の整備に取り組んでいきます。また、広田川総合治水対策は避けて通れない問題であり、安全な町づくりのためにも積極的に取り組むものです。



▲整備工事が進む不動ヶ池（荻区）

消防防災設備整備は、昨年度策定した「消防力等整備十箇年計画」に基づき、消防力の充実に努めます。特に町民への情報伝達システムとして、防災行政無線屋内戸別受信機の町内全戸設置を目指して増設を行います。また、救助工作車及び水槽消防ポンプ自動車の整備を図ると共に、消防水利等の整備にも計画的に進め、今後とも地域防災計画に基づき、町民皆さんなどの協力を得て、

総合的な防災体制の確立や道路、河川など都市基盤整備を一層促進して、災害に強く安全で快適なまちづくりを強力に推進していきます。

2. 緑豊かたて まちづくり

高齢化社会や国際化の進展等社会的変化を踏まえて、コミュニティ活動はますます重要になってきています。このため既存のコミュニティ活動への助成を図り、地域のコミュニティ活動を支援すると共に、その拠点施設となる地区集会所の整備として、本年度は二地区の建設補助を行っています。

生活環境の保全は、大きな役割を持っていきます。今や環境問題は地球的規模で考える時代に入ってきており、その地球人としての私たちは、足元から行動に移さなければなりません。中でも特にごみ問題は深刻化を呈しており、ごみの質は多様化し量も増大する一方であります。「生かせば資源」を合言葉に本年度から本格的に分別収集をすすめ、まずは、空き瓶を対象物として実施する考えです。また、発泡プラスチックトレイの回収について、町において減容機を設置してリサイクル化に取り組

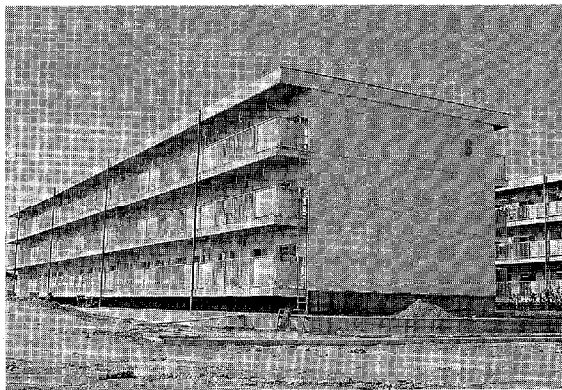
んでいく考えです。このリサイクル化を町独自で実施しているところは県内で初めての試みであり、町民の皆さんの理解と協力が不可欠です。減量化、資源化への啓発活動に全力を挙げていきたいと思えます。空き缶回収事業については、平成三年七月スタート以来、回収数量は、四百五十万個にも及び、町民の多くの方々に協力をいただいています。本年度は機器設置計画の最終年度として未設置学区である坂崎学区と幸田学区に設置して全町的に取り組みます。し尿収集処理につきましては、浄化槽の普及、下水道整備等により生し尿処理の世帯は減少しつつありますが、その収集処理について現行の「許可制」から「委託方式」に切り替え、正常化のための関係事務手続を進めたいと考えていますの



▲坂崎学区と幸田学区に設置される「くうかん鳥」

で、トラブルの無いよう利用者への徹底を図っていきます。環境施設整備については、墓地公園整備計画を更に具体化するため墓地公園基本構想を作成します。人口増加により墓地需要はますます高まること予想されますので、良好な環境のなかに適地を選定していく必要があると考えています。

山林、農地など緑地は食糧等の生産の場、水源涵養、憩いの場の提供等多面的な機能を有しています。本町は緑地が約四分の三を占めており今後ともこのかけがえのない貴重な自然的資源との係わりを大切にしていく必要があります。このため、造林事業、松くい虫の防除の奨励、林道の改良等に努めながら、公共緑化や町植樹祭を通じ町民の「みどり」に対する意識の高揚を行い、全町あ



▲4か年計画の最終年となった町営神山住宅

げて緑豊かなうるおいのあるまちづくりを進めるものです。

居住環境整備ですが、町営住宅建設事業も町営神山住宅の八十四戸計画は四か年計画の最終年となり、十二戸の改築を行っていきます。また、二十一世紀初頭人口五万人を目指し、民間住宅開発、公的住宅の誘致など引き続き努力して「住みたくなるまち 幸田」の実現を目指します。

3. 愛情と笑顔のひろがるまちづくり

「健康は伸びる幸田の底力」のスローガンを唱え、早くも六年目を迎

えますが、名実ともに「健康な町」となるように積極的な事業の取り組みをしていきます。このため、健康診査や予防接種等を実施し疾病の予防、早期発見、保健指導に努めていきます。

福祉行政については、緊急課題である高齢者の福祉対策を始め、障害者、さらに乳幼児、児童福祉施策の充実など福祉目標を見極め各施策についての現状と課題を把握し、きめ細かな施策を推進していかねばならないと考えています。

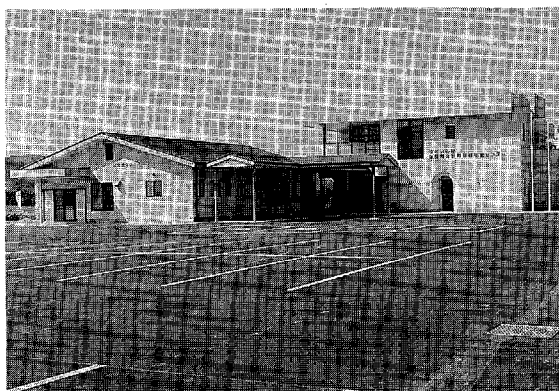
障害者（児）のための施策については、四月に開所しました「つどいの家」の円滑な事業運営に全力を挙げていきます。特にデイサービス事業及び各種相談、教養の向上などを一層充実させていきます。また、今年度から新たにセンターへの通所のためのタクシー利用扶助や身体障害者更生援護施設措置費など、障害者の方の自活援助を充実していきます。

母子福祉と福祉医療については、特に乳幼児医療扶助の対象年齢を当面一歳児まで拡大します。また、精神障害者医療助成制度の新設を行い福祉医療を充実していきます。

高齢化社会の到来は、社会全体の問題として広い分野から対策が必要であります。今年度は、「ゴールドプラン」に基づく諸施策を確実に具体

化するための「老人保健福祉計画」を策定し、多岐にわたる幅広い福祉施策を推進していきます。そのためには地についた計画樹立が必要ですので、町民各層の意見を聴取し進めていきます。

将来を担う児童を健全に育成し、資質の向上を図ることは、児童の保護者のもとより、行政の重要な責務であると考えています。保育職員の資質向上と合わせて、保育運営体制の充実を図っていくと共に施設整備を促進していきます。本年度から完全週休二日制を実施し、役場等は土曜閉庁となりましたが、保育園については従来どおり土曜保育を継続するものです。職員配置に知恵をしば

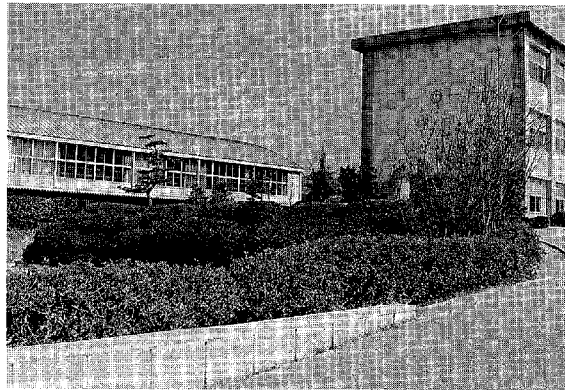


▲4月に開所した「つどいの家」

り、保育サービス低下を極力抑えるよう最大の努力をするものです。また、新規事業として「放課後児童対策事業」を実施します。この事業は、昼間保護者のいない家庭の低学年児童を対象として、町内一箇所で行うものことです。このように老人福祉・障害者（児）福祉・児童福祉など福祉行政の一層の推進、保健衛生機関や医療機関など町民の皆さんと一体になって、愛情と笑顔のひろがるまちづくりを目指していきます。

4. 健やかな心身、文化の薫るまちづくり

義務教育については、豊かな教育活動を進めるために必要な諸条件の整備に努めていきます。昨年度から準備を進めてきました中央小学校の校舎増築工事にあたっては、多様な学習活動が可能となるよう、生活科教室や将来コンピュータ教室など多目的に対応できるようにしていきたいと考えています。中学生の海外派遣を始め、五年目を迎え、また、本年度も引き続き外国人英語教師を招き、国際人への基礎づくりを進めたいと思っております。学校給食は、今後とも給食センターで実施していきますが、今後においても給食内容の充実や食器の整備に努めると共



▲中央小学校校舎増築工事の建設予定地

に、給食費の保護者の適正負担をお願いしつつ、より一層成果の挙がるよう配慮していきます。

青少年の健全育成については、本年度から青少年相談事業を行うなど、青少年健全育成総合対策計画に基づいて鋭意進めていきます。

町民熱望の（仮称）町民会館・図書館については、地権者と地元役員さんのご理解、ご協力のおかげで、施設用地を概ね確保することができました。心から感謝申し上げます。本年度は、建設工事の実施設計と用地の造成工事を行い、平成六年度着工に向けて全力を挙げる所存であります。

生涯学習の推進につきましては、

社会教育講座やライフサークル運動を一層充実させるとともに、本年度は、生涯学習推進大会を開き、これに併せて記念講演会を開催していきます。

スポーツやレクリエーションは、心のやすらぎと体力の増進に役立つばかりでなく、町民相互の交流や連帯を通して豊かなコミュニティの形成にもなります。特に、本年度は文化広場のテニスコート照明設備工事の設計を実施し、施設の充実を図っていきます。また、新しく町内巡回ラジオ体操大会を開催するなど、健康やかな心身、文化の薫るまちづくりを鋭意進めていきます。

5. 活力あるあすを拓くまちづくり

農業をとりまく環境は、ガット・ウルグアイラウンドの結果を待つまでもなく、都市化、高齢化、後継者不足等による打撃は現実的に非常に厳しいものであります。都市近郊型農業を基調として発展してきた本町の農業は、従来から町と農協、生産者などが一体となって生産性の向上、労働環境の改善に努力してきたところであります。本年度は、昨年六月に農林水産省において発表された農業振興地域整備計画の見直しと併せ、「水田農業確立対策」のポスト後

期対策として引き続き水稲作と転作を適切に組み合わせた米の需給バランスへの対応と、生産性の高い経営の成り立つ水田農業の確立を柱とする「水田営農活性化対策事業」を積極的に推進していく考えています。

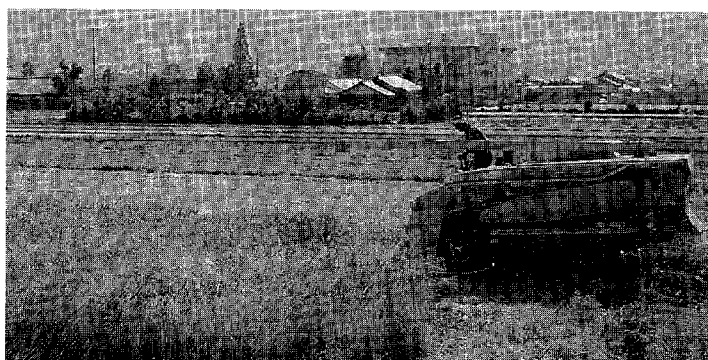
国の内外の情勢により、先行きは不透明であります。今まで培ってきた施策をさらに実のあるものにしていく考えです。具体的には青年農業経営者育成事業、特産物を始めとする本町の産業の理解を求める産業祭の外、国際感覚醸成のための海外研修の奨励、筆柿の渋判定機の研究開発、畜産環境保全対策事業等、きめ細かな施策を展開していきます。

また、労働関係は、勤労者住宅資金への利子補給を始めとする勤労者福祉の充実、そして、勤労者体育センターを拠点として勤労者の健康づくりの活動を更に充実したいと考えています。商工観光関係は、商工会や観光協会と共に、指導、啓発事業を展開していくものであります。特に、地元企業の要望に対応すべく企業団地の開発等工業団地にも意を注ぎます。観光施設につきましては、可能な限り利用者の便を図り、三ヶ根駅前休憩所の建設、西口に引き続き東口の整備もできましたので、利用面において観光駅として都市的機能の活性化に努めていくものであります。また、商工業者のため

の融資振興資金の増額、併せて長期化する経済不況を諸に受ける中小工業者への援助の手も今後の課題と認識しなければなりません。

商店対策は本町の大きな課題であります。幸田駅前周辺整備と併せ総合的に判断すべきものと考え、真剣に取り組んでいかなければなりません。

いずれにいたしましても本町の発展の原動力となる産業基盤づくりを全力を傾注しなければならぬ大きな課題であります。



▲転作団地における麦の収穫

●施政方針と予算の概要

活力あるあすを
拓くまちづくり

4億8,162万円

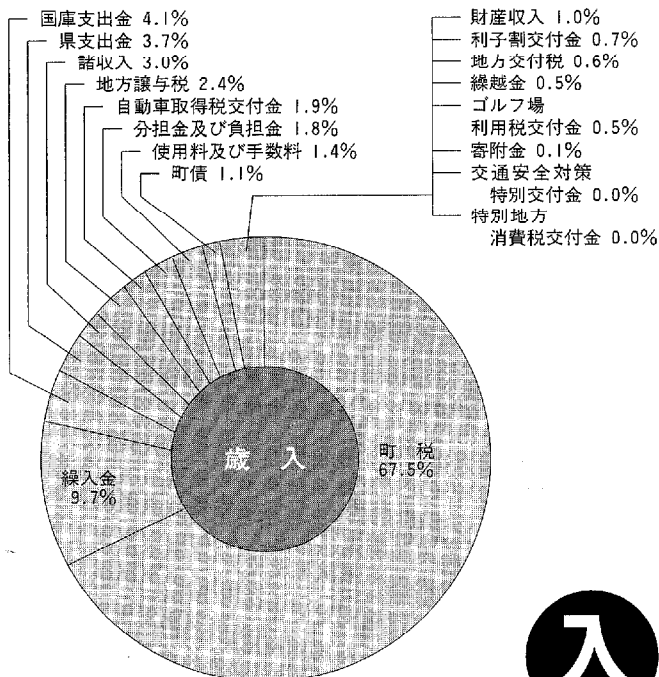
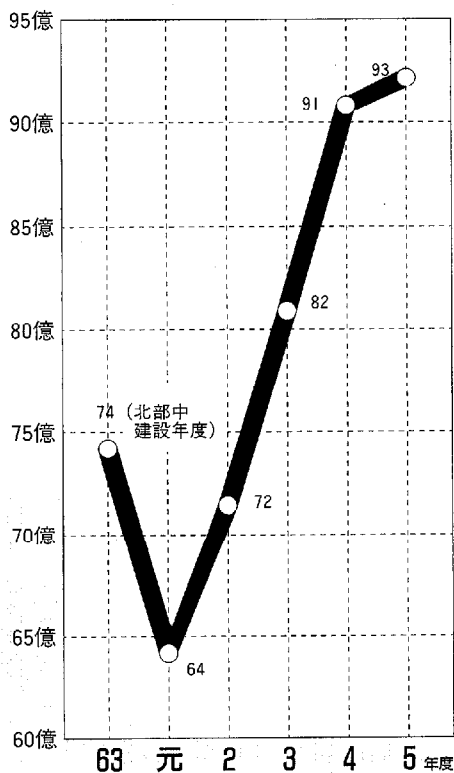
- 農業振興事業…………… 1億3,116万円
- 水田営農活性化対策事業…………… 755万円
- 国営矢作川総合農業水利事業… 7,920万円
- 緊急農地等防災事業…………… 7,800万円
- 県営ほ場整備事業…………… 6,361万円
- 林道振興事業…………… 6,576万円
- 商工業振興事業…………… 5,634万円

特別会計予算

58億3,652万円

- 土地取得特別会計……………9億 241万円
- 国民健康保険特別会計………… 12億5,996万円
- 老人保健特別会計…………… 11億3,133万円
- 農業集落排水事業特別会計 18億2,952万円
- 下水道事業特別会計……………7億1,330万円

一般会計当初予算の推移

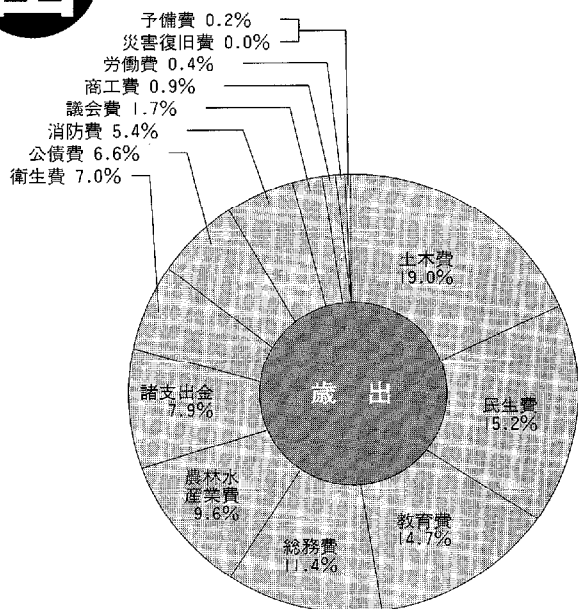


平成5年度一般会計歳入歳出予算

93億500万円



性質別予算内訳



安全で
快適なまちづくり 36億9,652万円

交通安全・防犯活動推進事業… 2,822万円
 道路新設改良事業……………5億5,569万円
 駅前再開発事業…………… 2,157万円
 街路整備事業……………3億1,934万円
 都市公園整備事業…………… 6,774万円
 公共下水道事業……………7億1,330万円
 農業集落排水事業…………… 18億2,952万円
 消防防災施設・設備整備事業… 1億6,114万円

緑豊かでうるおいの
あるまちづくり 9,461万円

コミュニティ推進事業…………… 3,652万円
 国際化推進事業…………… 1,733万円
 緑化推進事業…………… 1,844万円
 総合計画策定事業…………… 822万円
 合併40周年記念事業…………… 860万円
 共同墓地環境整備事業…………… 550万円

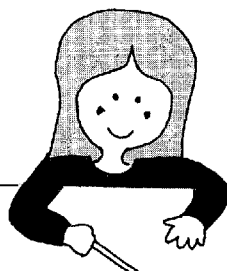
愛情と笑顔の
ひろがるまちづくり 9億3,623万円

健康推進事業……………1億1,531万円
 分別収集事業…………… 745万円
 心身障害者福祉事業…………… 7,851万円
 福祉医療事業……………1億 613万円
 老人福祉事業……………1億2,444万円
 特養老人ホーム建設事業……2億7,340万円
 放課後児童対策事業…………… 230万円
 町営住宅建設事業……………2億2,869万円

健やかな心身、文化の
薫るまちづくり 8億1,707万円

町民会館・図書館建設事業…4億6,734万円
 中央小学校整備事業……………3億1,400万円
 生涯学習推進事業…………… 490万円
 青少年健全育成事業…………… 369万円
 社会体育施設整備事業…………… 2,714万円

●施政方針と予算の概要

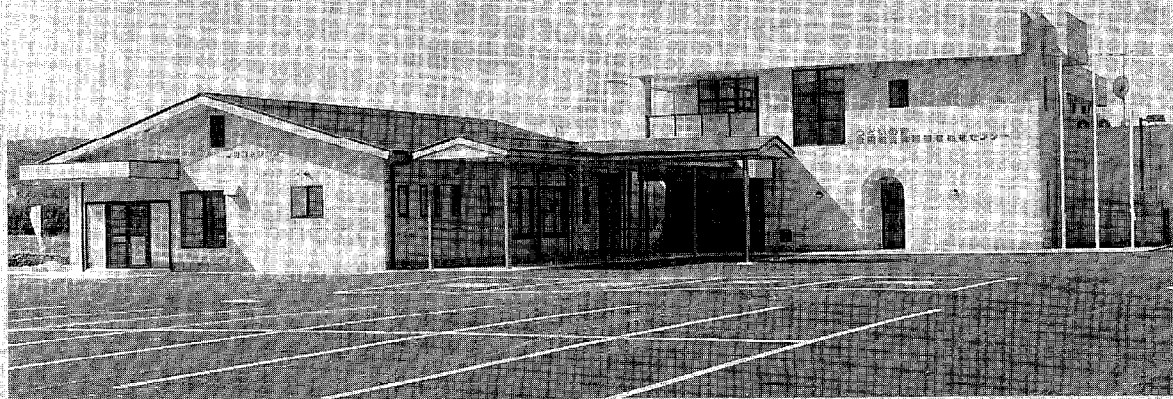


平成5年度予算を1人あたりに直すと

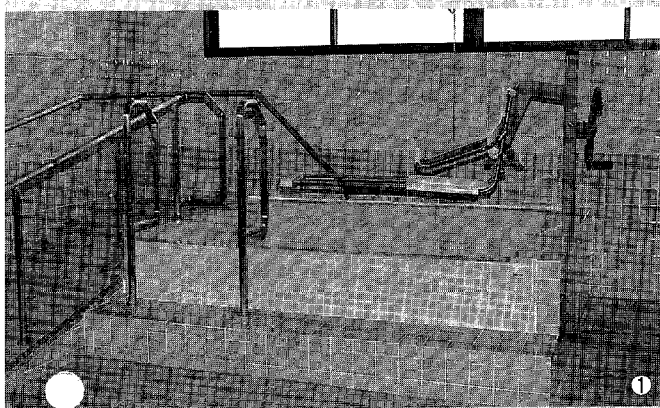
290,927円

4年度は1人あたり287,595円

●収入		
町 税	国県支出金	諸 収 入
●196,409円 67.5%	●22,500円 7.7%	●8,731円 3.0%
町 債	地方譲与税	そ の 他
●3,127円 1.1%	●7,035円 2.4%	●53,125円 18.3%
●支出		
議 会 費	総 務 費	民 生 費
●4,945円 1.7%	●33,210円 11.4%	●44,287円 15.2%
衛 生 費	農 林 水 産 業 費	商 工 費
●20,210円 7.0%	●28,013円 9.6%	●2,605円 0.9%
土 木 費	消 防 費	教 育 費
●55,305円 19.0%	●15,643円 5.4%	●42,689円 14.7%
労 働 費	公 債 費	そ の 他
●1,166円 0.4%	●19,298円 6.6%	●23,555円 8.1%



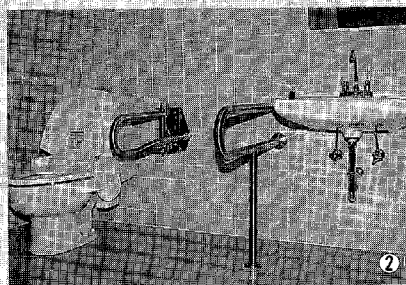
福祉めめくもりいっぱい [つどいの家]に集ま〜れ



産所

親室	倉庫	便所	便身 所用
----	----	----	----------

⑤
作業室



つどいの家 身体障害者福祉センター & 幸田福祉授産所

所在地／幸田町大字菱池字城山7

敷地面積／4,608.98m²

延床面積／1,210.738m²

建築面積／831.488m²

構造／鉄筋コンクリート2階建及び鉄骨平屋建

建築工事費／3億5,329万円

身体障害者福祉センター

利用時間／午前9時～午後5時。ただし、土曜日は、午前9時～正午。

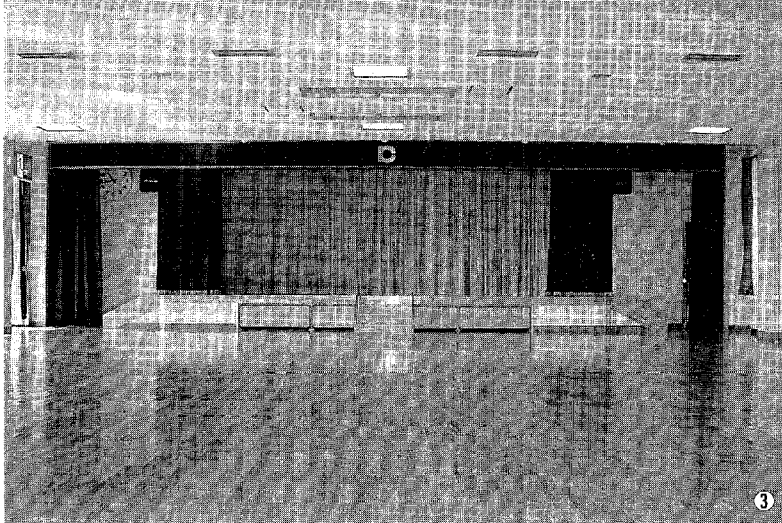
休館日／日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～翌年の1月3日

在宅障害者デイ・サービス事業（次の中から希望により実施）／基本的事業（機能訓練、介護方法指導、社会適応訓練、更生相談、その他）、創作的活動（手芸、工作）、入浴サービス

幸田福祉授産所

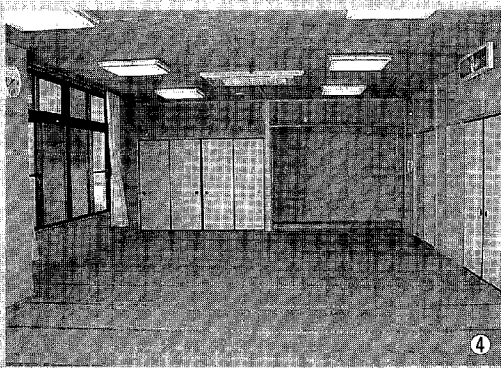
入所定員／20人

入所資格／幸田町内に住所を有している人。原則として、15歳以上50歳未満の心身障害者。雇用されることが困難な人

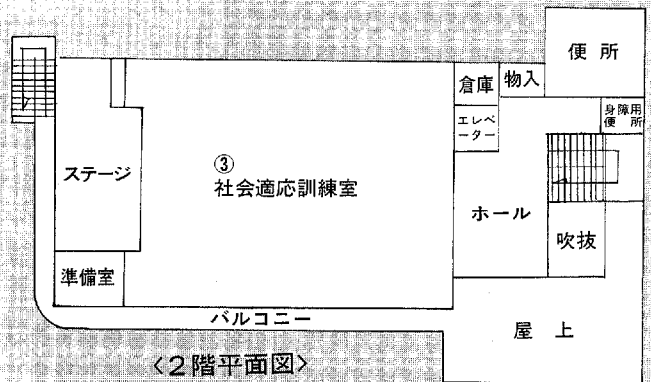


3

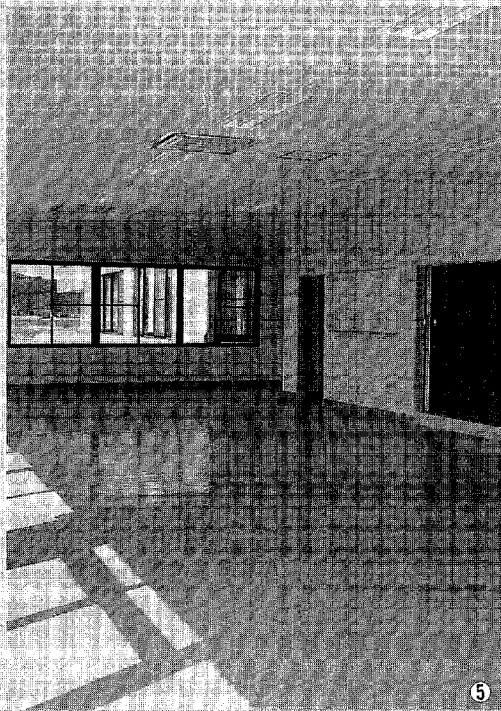
4月1日オープン



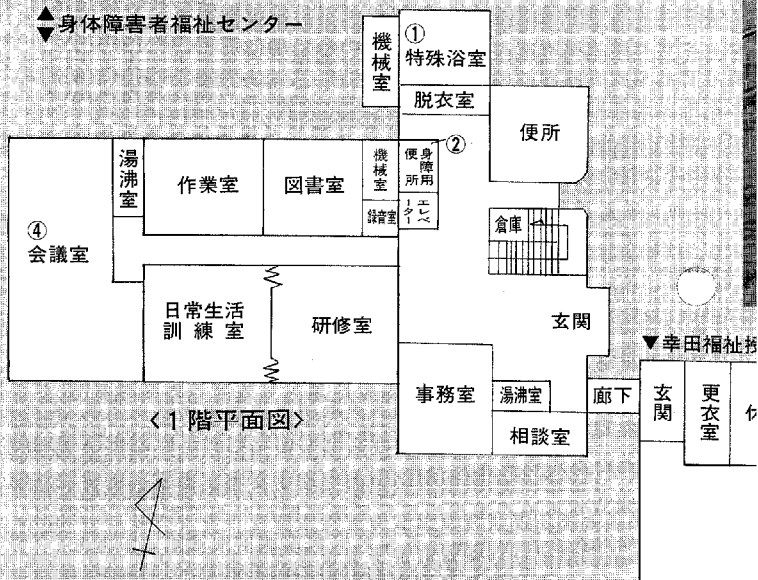
4



◆身体障害者福祉センター



5



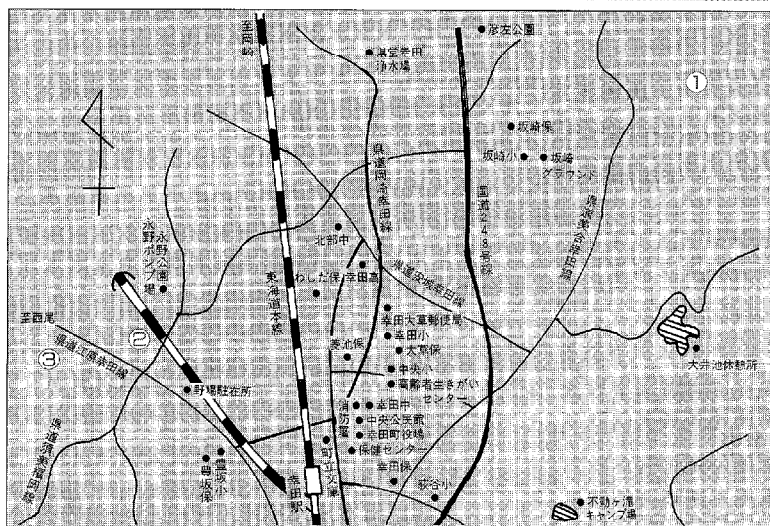
問い合わせ先

つどいの家

☎63-2941

ふくし1番

幸田町指定文化財の指定



平成五年三月四日、三件の文化財を幸田町指定文化財に指定しました。いずれも幸田町の歴史を知るうえで貴重な物件ばかりです。今後もし引き続き指定していく予定です。文化財の問い合わせや重要な文化財などがありましたら、教育委員会社会教育課文化振興係 ☎62-1111（内線412）までご連絡ください。

①史跡

百皿古窯跡群

ひやくばんらうこやうせきぐん



十二世紀前半から中ごろにかけて築かれたものと推定される。同地区中でもいくつかの窯跡が発見されているが、百皿に残るものは天井が残っており、県下でも少ない貴重な窯跡である。現在確認できるものは二窯であるが、当時は七、八窯あったものと思われる。写真は第一号窯煙出し。所有者は久保田の杉浦敏治さん・鈴木光明さん。

②史跡

野場西城土塁

のばにしるぎのぼり

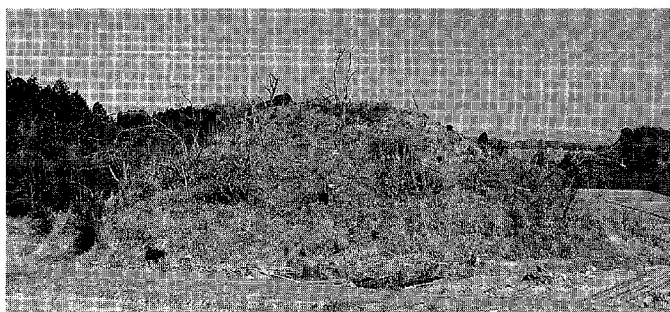


土塁とは、城や館のまわりに築かれた土手のことを言い、特に城にあるものは敵の侵略を防ぐためのもので大きく急斜面である。この土塁は戦国時代の特殊である直角折れが見られ、内側中段の段差、外側の高さ斜面角度とも非常によく残っている。城は永禄六年（一五六三）に廃城となっている。所有者は野場の伊沢泉さん。

③史跡

丸山古墳

まるやまこふん



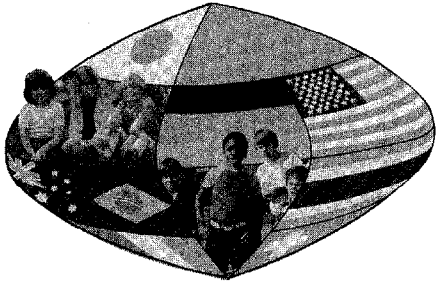
この古墳は谷中央部の平地に面した緩斜面に築かれた二段築成の円墳で、上段北側の葦石や墳丘がよく残っている。内部構造は盗掘によって西端の天井石が二個露出している。五世紀後半に築かれたものと推定され、町内最大の古墳（円墳）である。所有者は野場の左右田和夫さん。

「幸田町国際交流協会」 4月18日誕生

世界をもっと身近に

あなたも、国際交流活動に参加しませんか。

- ① 国際感覚をもつ人づくり
- ② 国際コミュニケーションの機会づくり
- ③ 外国人にも気配りするまちづくり



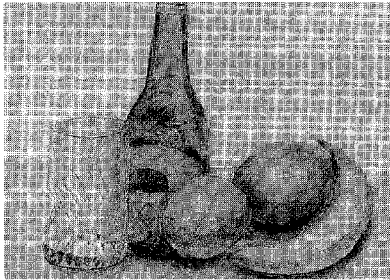
幸田町国際交流協会
KOTA INTERNATIONAL ASSOCIATION

■申し込み ■問い合わせ

中央公民館内「国際交流協会設立準備委員会」

☎62-1111(代) 係:佐野 誠

☎62-2320(自宅)



▲静物画「果物とワイン」



新2年 三浦 慶子さん

■先生から
鉛筆の線を何本も重ね
立体感を出す工夫が
できています。画面全
体を黄色の色調でまと
めています。

中学生
画伯登場

北部
中学校

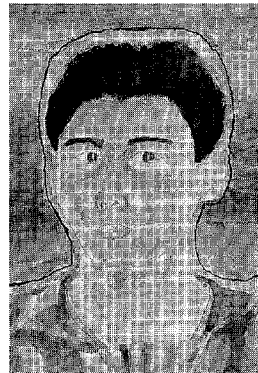
■先生から

「自分のまわりにある
一本の線は、自分を守
ろうとするバリアにも、
湧いてくる力にも見え
ます。自分自身を深く
見つめた作品です。

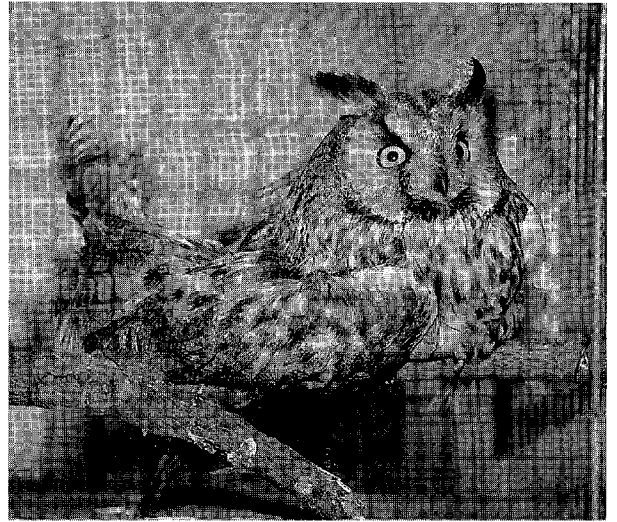


新3年 鈴木 拓也くん

▶自画像「一人の自分」



骨折した野生のトラフズク 神谷獣医師が治療



二月二十四日の夕方、岩堀の清水雅士さんは、自宅の庭に落ちていた「トラフズク」を見つけた。見ると、骨折しています。さっそく次の日、深溝の神谷動物病院に電話しました。が休診日だったので、明後日の夕方先生に診ていただきました。

このトラフズクは猛禽類で、中部地方以北に生息しています。種類としては珍しくありませんが、最近あまり見かけることがありません。

治療は副木で固定すると重量が増して止まり木に止まれなくなるので、正常な位置に戻し、あまり触らないようにして止まり木を置きました。骨折は治るのに約一か月かかります。西三河事務所にお問い合わせたところ、治れば放鳥、治らなければ引取先を探してもらうことになりました。



まちの話題

●身近なできごとや話題を
「広報こうた」62頁——（内線3322）
へお寄せください。



喜びあふれる北部中 全国コンクールで入賞

昨年行われた'92全国中学生パソコンソフトウェアコンテストで、北部中学校から出品した作品が二つも入賞しました。入賞したプログラムは、性格検査と簡単に適正な職業を調べることができる「エゴ博士の人生図鑑」というのと、テレビの番組にもある、ある・なしクイズをパソコン上でできるようにした「PIG」（ピッグ）というものです。「エゴ博士の人生図鑑」が「特別賞」に輝き、賞品として、富士通のFM-TOWNSというパソコンを一式いただきました。また、「PIG」の方は、「プログラム構造化努力賞」をいただきました。

どちらの作品も長い時間をかけて、大変苦労してできあがったもので、入賞したということで、生徒たちは「いまままでやってきてよかった」という感想を持っています。プログラムを作る人、絵を書く人、音楽を入力する人、データを収集し、入力する人……など、何人も力を合わせてやっとできたものだけに、その喜びも大きく、来年はさらに上位入賞をめざしてほしいものです。



改定された 給食費

学校給食費は、昭和六十一年四月に改定されて以来、七年間据え置きとなっていました。この間の諸物価高騰、消費税導入などにより給食物資の選定や献立に苦慮してきました。

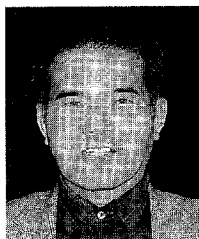
子どもたちに、より良い給食を食べてもらうため、四月から小学生一食百七十円を二百円、中学生一食百九十五円を二百三十円に改定しました。



かるクイズ大会

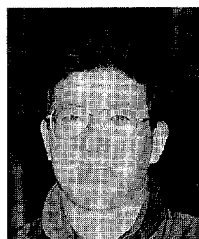
三月七日、豊坂小学校体育館で約四百人の子どもが集まり子ども大会が開催されました。大会は子どもたちにより運営され、初めに育成功労者、書き初め入選者、花壇コンクールの表彰を行い、続いて子ども会代表による体験発表、最後に大会スローガンを読みあげ参加者全員賛同を得て閉会しました。また、アトラクションとして昨年に続きウルトラクイズをし、会場のおちこちから歓声がわきあがっていました。

ちゅうと一言



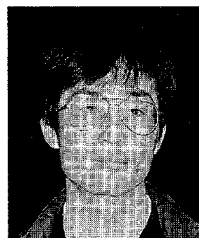
平岩洋一さん
稲作・須美・50歳

米作農家が規模化に進んでいる中で、農業経営が安心して拡大できるような政策をしてもらわないと、息子に後継者になってくれと言えません。



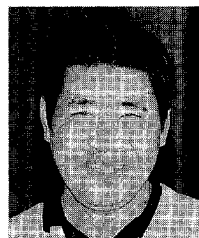
加藤 晃さん
みかん・須美・40歳

不況で消費者の財布が固く柑橘類の売れ行きはよくありません。ハウスみかんが主体ですが、将来息子が後を継いでくれるなら、うどん屋をやってみたい。



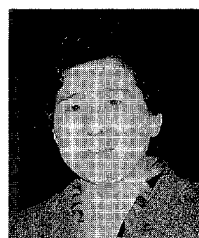
鈴木巨裕さん
巨峰・野場・29歳

昨年度から本格的にハウスで種なし巨峰を始めました。植物は手をかけてやればやるほど良いものができます。それが日に日に分かるのがうれしいです。



朝岡克己さん
肉用牛・岩堀・43歳

二百十頭の肉用牛を肥育しています。経営面では品質向上、コストダウンが課題です。また、公害など地域の皆さんに迷惑をかけないよう心がけます。



大須賀明美さん
筆柿・上六栗・48歳

生活改善実行グループに入っで四年たちます。食品加工を主体とした活動をし、手作りの楽しさを味わっています。産業祭にも手作り製品を販売しました。

農業に思う

「農業者のつどい」の参加者より

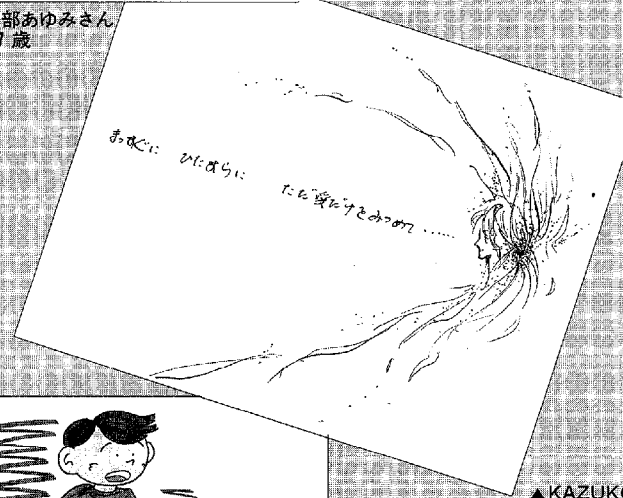
みんなの広場



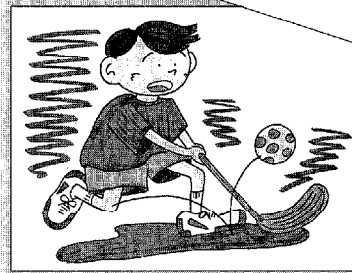
▲磯部あゆみさん 7歳



▲磯部 透くん 10歳

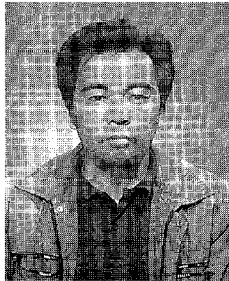


▲KAZUKI



▲○○○体育指導委員

町政モニターだよりの 町の主な事業 とゴミ問題



長谷名雄次さん 逆川

町政モニターになり、多くの事業があることに驚きました。平成五年度予算では、①安全で快適なまちづくりとして駅前

再開発事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、消防防災施設・設備整備事業（戸別受信機設置等）②緑豊かでうるおいのあるまちづくりとしてコミュニティ推進事業、国際化推進事業、共同墓地環境整備事業③愛情と笑顔のひろがるまちづくりとして心身障害者福祉事業、福祉医療事業、老人福祉事業④健やかな心身、文化の薫るまちづくりとして町民会館・図書館建設事業、社会体育施設整備事業⑤活力あるあすを拓くまちづくりとして農業振興事業、商工業振興

事業など他にも多くの事業が実施される予定です。さまざまな事業の早期実現を期待します。また、ゴミは大きく別けて可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミ、特殊ゴミ、資源ゴミの五種類あります。特に各家庭から出る生ゴミなど身近な所から取り組んでいかなければなりません。生ゴミを土に返すコンポストについても各家庭にもっと普及できたらと思います。また、リサイクル商品の利用にも協力していただきたいと思えます。ゴミは二十一世紀の大切な資源です。

広報クイズ

毎月五人に
テレカが当たる

- ① どの家のオープンは ○月
 - ② 平成五年度の一般会計は ○億五百万円
 - ③ 平成五年三月に指定された町指定文化財は ○件
- 正解をハガキに書いて送ってください。正解者の中から抽選で五名様にテレホンカードを差し上げます。締め切りは四月十五日(日)です。

- 三月号の答
- ① 四 ② 八 ③ 赤
- 当選者（五人・敬称略）
- 浅井通有 各務鈴子 近藤政弘 加藤美津枝 広中恒夫

ハガキの余った所に広報の記事についての感想やイラストを書いてください。

幸田町夢池字元林101
幸田町役場
広報こつた御中
住所・氏名
444-01 電話番号



青春トークリレー

市佐扶美子さん ● いちさふみこ

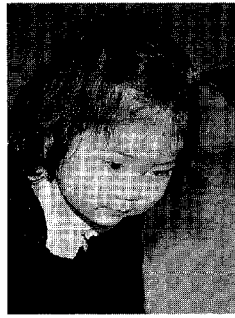
市場 20歳 OL O型 身長160cm
体重? kg

今春、短大を卒業し、花(?)のOLとして社会へ一歩踏み出します。生まれで今まで親の懐の中でぬくぬくとすねをかじっていた私、のろまでおつちよこちよいの私が会社へ入って、きちんと仕事ができるか心配ですが、少しでも人の役にたてるよう、皆に好かれる女性になれるようがんばりたいと思います。

2月に学生生活最後の思い出に北海道へスキー旅行に行ってきました。辺り一面銀世界の中で思う存分スキーを楽しみ、身も心もリフレッシュ/新しい生活に踏み出す前のよい思い出になりました。

社会人一年生として、つらいこと、悲しいことがあると思います。そのような時、駅に降りるとホッとできる、心にやすらぎを与えてくれる自然を大切にしたい幸田町であってほしいです。

いつまでも……。



▲新しくできた人工芝でゲートボール審判講習会

「注射器」

生きがいセンターだよ
「某月某日」

シルバーなかまの作業が終わりました。今日は金曜日で大掃除の日ですが、女性たちは作業材料がこないなので全員が休業です。男性だけで、何となく精気が欠いて始まりました。
連絡黒板の前で、職員のアさんと一さんが出席表を前にして立ち話をしていました。

「おらあ四日は休むでつ。医者だでつ。」

「また何だね。目の方かい?」
「目じゃなくてのう。頭が悪いでつ。」

「頭はなかなか治らんでつ。ははは……。」

すると、奥からHさんの声がありました。

「そやあ、八丁味噌と入れ替えると、治りが早いぜ。」

なかがまが掃除の手を休めて笑いました。

「今じゃ、いい注射器ができたげなで、簡単に入れ替えちゃうげなよ。」

Sさんの声で、また笑いが大きくなりました。

西三河の

方言

「行ってきまーす。」
新しいランドセルがうれしくてたまらない一年生。でも、おばあちゃん心配そう……
「ほう、そげん勢よう走ると、ひっくらかっでえーまちせるで……。」

「ちよつと、そんなに勢いよく走ると、転んでけがをするから……。」
という意味です。
「えーまち」とは、「あやまち」のなまりですが、古語辞典を引くと「けが」の意味も出ています。標準語では既に死語になった言葉も、方言として残っているわけです。

婦人相談〈毎月第1・3水曜日〉

4月から毎月相談所を設けますので、ご利用ください。

と き 4月7日(水)、21日(水)

午前10時～午後3時

ところ 役場1階 101会議室

相談員 愛知県婦人相談員 内田良子氏

住 民 課**法律相談 (無 料)**

と き 4月8日(木) 午後1時～3時半

ところ 役場3階 301会議室

相談員 弁護士 村越 健氏

予約制です。予約は前日の午前11時までに戸籍住民係〈内線112〉へ申し込みください。

産 業 課**緑化木の無償配布****●緑化木の無償配布**

と き 4月23日(金) 午前9時半～(先着順)

ところ 役場玄関前

種 類 ツバキなど300本

●緑の羽根募金運動

地域・職場・学校・公共施設などの緑化を図り、緑化環境の向上のため募金運動を実施しますので、ご協力をお願いします。

昨年の募金は、584,951円でした。どうもありがとうございました。

消 防 署**危険物取扱者試験**

試験日 5月16日(日)

試験会場 名古屋工学院専門学校

試験の種類 乙種4類、丙種

願書受付 4月6日(火)～12日(月)

(助)消防試験研究センター愛知県支部へ

郵送またはお持ちください。なお、試験案内書及び受験願書は消防署で。

国民年金保険料**●保険料の月額**

平成5年4月分から平成6年3月分までは10,500円です。(付加保険料は10,900円)

●保険料の納め方

第1号被保険者(サラリーマン以外の人)は、自分で役場に納め

ます。第2・3号被保険者(サラリーマンとその奥さん)は、加入している厚生年金・共済組合から国民年金に拠出されますから、本人が自ら納付する必要はありません。

保険料は、役場から送られてくる納付書により、町で指定している銀行などの金融機関に毎月分を月末までに納めてください。

〈便利な口座振替〉

銀行などの金融機関に保険料の口座振替を依頼しておきますと、毎月自動的に保険料が納付されます。

〈保険料を前納すると〉

保険料は1年分を4月中に一括して納めると割引されます。詳しくは住民課年金係〈内線114〉にご相談ください。

社会教育課**親業訓練講座受講生募集**

子育ての方法や悩みを一度考えてみませんか。

と き 5月7日、14日、21日、28日

6月4日、11日、25日

7月2日、9日、16日

いずれも金曜日の午前9時半～正午

と ころ 幸田町中央公民館 中ホール

対 象 者 町内在住在勤の男女

定 員 20人

講 師 親業インストラクター

横田美佐子氏

受 講 料 無料。ただし、教材費として2,000円程度

申 込 先 4月5日(月) 午前9時～電話にて受付。生涯学習係〈内線413〉

そ の 他 託児を希望される人は、申込時にご連絡ください。

4月から「少年相談室」開設

一少年に関することでお悩みの方はお気軽に一非行問題、登校拒否など少年に関することでお悩みの方に少しでもその悩みを解消するため相談室を開設します。なお、相談は直接面談と電話相談があります。

と ころ 役場1階 少年相談室

相談日 月～金曜日 午前8時半～午後5時

相談員 加藤 忠氏、谷川 巖氏

相談室専用電話 〈内線143〉

婦人ソフトテニス教室生徒募集

と き 5月6日(日)から毎週木曜日 (8回) 午前9時半～11時半

と ころ 中央運動場テニスコート

定 員 30人 (10人未満の場合は開講できない場合もあります)

対 象 者 町内在住在勤の婦人

参 加 料 2,000円

申 込 期 限 4月15日(日)～4月22日(日)

申 込 先 スポーツ係 〈内線411〉

今月の税金と料金納付

- 固定資産税・都市計画税 第1期
 - 軽自動車税 全期分
 - 国民年金保険料 4月分
 - 保育料 4月分
- ※納入期限 4月30日(金)

総務課

行政相談

と き 4月21日(水) 午前9時～正午
 と ころ 役場1階 101会議室
 相談員 池田 一市氏 自宅☎62-1302

幸田町犯罪状況

2月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件数	5	4	0	9

春の交通安全運動

4月6日～15日は、春の交通安全運動実施期間です。例年、この時期は、新入学(園)児・新社会人をはじめとして生活環境が変化し、交通ルールに不慣れな人々が街に目立つようになります。子供を見たら赤信号です。交通安全を原点から見つめ直し、交通事故のない安全な町をつくりましょう。

保健課

老人健康相談

と き 毎週火、水、金曜日 午前10時～正午
 と ころ 老人福祉センター
 内 容 検尿、血圧検査、診察、保健指導
 ○相談を受ける人は健康手帳をお持ちください。
 ○曜日は都合により変更することがあります。
 ○対象は40歳以上です。

4月の神経芽細胞腫検査

平成4年10月生まれの乳児を対象に、神経芽細胞腫検査を行います。4か月児健診で配布した「ろ紙」に尿を湿らせて、愛知県健康づくり振興事業団へ必ず郵送してください。

福祉課

心配ごと相談

と き 毎週水曜日 午前9時～正午
 と ころ 役場101会議室
 相談員 4月7日 清水正幸氏 榊原美智子氏
 14日 鈴木拾男氏 小林シツエ氏
 21日 都築秀雄氏 本多とし子氏
 28日 夏目昭次氏 近藤ひさよ氏

母子家庭相談

と き 毎週月曜日 午前10時～午後5時
 相談員 愛知県母子相談員 小坂まり子氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週月、水、金曜日(担当 保健課)
 4月9日(金) 剣詩舞(壮心流)
 せん茶接待
 13日(火) 民踊(花菱会)
 14日(水) 詩吟(心祖流)
 20日(火) 民踊(大草民踊友の会)
 21日(水) 民踊(すみれ会)
 28日(水) せん茶接待

朗読奉仕員養成講座(初級)

と き 5月7日(金)～12月3日(金)の第1・3金曜日 午前10時～正午
 と ころ 中央公民館
 定 員 20人
 受講料 無料
 内 容 ①朗読のための基礎練習
 ②録音機の操作
 ③身体障害者の福祉の概論
 申込先 社会福祉協議会 <内線122>

ストップ・ザ・交通事故

2月の事故状況	件数(人数)累計(1～2月)	
	死亡	0(0) 0(0)
重傷	0(0) 0(0)	
軽傷	9(12) 16(19)	
物損	79 163	

高めようモラル守るルール

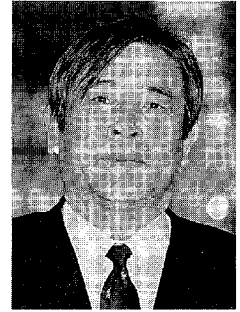
民事介入暴力被害特別無料法律相談

- 相談例 岡崎市役所2階 市民相談室
暴力団員らによる債権取り立て、交通事故の示談介入、地上げ、倒産整理、男女問題への介入などの相談
- 日時 4月23日(金) 午後1時～3時
- 場所 岡崎警察署☎51-5611 <内線325>
- 相談員 弁護士、岡崎警察署警察官
- 相談料 無料
- 問い合わせ先 岡崎警察署☎51-5611 <内線325>

坂崎小学校の今昔



●わが校に寄せて



坂崎小学校長
尾崎信雄さん

よい子・つよい子・かしこい子

本校は明治五年に創立され、本年度百二十一年目を迎え、玄関には明治三十四年三月からの卒業写真が掲示されています。

平成五年度の全校児童数は二百三十九人、どの学年も四十人前後です。平成四・五年度の二年間、文部省より道徳教育推進校の指定を受け、「豊かな心をもち、主体的に行動する子どもを育てる道徳教育」の研究主題を設け、この十月二十九日には発表会を予定しています。子どもたちは学区の温かな思いに支えられ、「よい子・つよい子・かし



こい子」の校訓のもと、勉強に、運動に、道徳教育に日々取り組んでいます。

昭和十一年から 十九年在学者より

昭和十六・七年ごろの正門通路の左右は畑になっていました。東の隅に鬼小屋があり、五十羽ぐらい飼っておりました。桑の木の皮を剥いで学校へ出荷する作業は大変でした。しかし、唇を青くしながら桑の実を食べた楽しい思い出もあります。



昭和61年	昭和49年	昭和45年	昭和22年	昭和15年	昭和6年	大正9年	明治25年	明治5年	坂崎小学校の主な歴史	現在の鬼小屋の北側には公舎があつて校長先生の家族が住んで居られました。今はなくなりまへ道路を作りまし。その作業は在学中で一番の重労働で大変疲れたことを覚えてています。
児童数232人	児童数219人 現校舎竣工 体育館竣工	児童数260人 学校給食研究発表会開催	児童数261人(尋常科6、高等科1) 額田郡幸田村立坂崎小学校と校名変更	児童数242人 額田郡坂崎尋常高等小学校と校名変更	児童数196人 校舎の新築・改築	尋常小学校設立	額田郡坂崎村立坂崎尋常小学校創立	坂崎の郷学校創立	坂崎小学校の主な歴史	現在の鬼小屋の北側には公舎があつて校長先生の家族が住んで居られました。今はなくなりまへ道路を作りまし。その作業は在学中で一番の重労働で大変疲れたことを覚えてています。

編集後記

三月一日号からスタートした「広報クイズ」。応募者があるかどうか心配でしたが、大勢の方からハガキをいただき、一安心しています。厳正な抽選をし、当選者の皆さんにはテレホンカードを送りました。答とともに皆さんからいただいたご意見は、広報を作る者にとって次号への活力になります。誠に皆様も大歓迎。どんなことでもお気軽に書いてください。それから、家族でイラストを書いてくださると広報がとっても楽しくなりますよ。

4 APR

